



晴嵐幼稚園だより <地域版> おおきくなぁ~れ

地域版NO.8
R6年1月

大津市立晴嵐幼稚園
園長 平尾かなめ
大津市鳥居川町 15-22
☎・FAX 537-1578
Otsu2714@city.otsu.lg.jp

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

本年も、地域の皆様、保護者の皆様には変わらぬご支援ご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

例年より比較的暖かい年の始まりになりました。コロナ禍が明けたこともあり、久しぶりに旅行や帰省を楽しまれた方も多かったのではないのでしょうか。しかし、元日の地震には驚きました。初めて大きな地震を経験した子どもがほとんどでしたが、「揺れた時に、小さくなって頭を守ったよ!」と休み明けに教えてくれました。お正月でも、いつでも関係なくやってくる災害の恐ろしさを実感するとともに、日頃からの訓練の大切さを改めて感じています。

能登半島では多くの方が被災されました。心よりご冥福を祈りお見舞いを申し上げます。一日でも早く心穏やかな日々が戻ってくることを願っています。

3学期が始まりました!

9日(火) 始業式を行いました。災害の恐ろしさを実感しているからこそ余計に、子どもたちと共に過ごせる日常のありがたみと、当たり前子どもと目を合わせて笑い合える幸せを強く感じたスタートになりました。

3学期は1年の集大成になる大事な学期です。進級・進学に向けても充実した毎日が送れるように、子どもたちには、『3つのあ』について話をし、特に3つ目の「相手のことも考えられる子ども」について一緒に考えました。相手の気持ちは目に見えないので、それに気付くことは子どもにとっては(大人でも…)とても難しいことです。けれども、2学期にいろいろなことを経験し、「考える子ども(あきらめない子ども)」になった子どもたちは相手の思いを知らばどうすればよいか考ええることが出来ます。そこで、3学期は、相手の思いをしっかりと「聞く」と、自分の思いをしっかりと言葉にして「伝える」ことを頑張ってみよう約束しました。大きくなった自分を感じ、自信をもって進級・進学できるよう、職員一同で見守り、支えていきたいと思ひます。

お正月遊び

楽しんでます♡



カルタや双六、凧揚げ、羽根つき、コマ回しなど、いろいろなお正月遊びを楽しんでいます。すごろくや福笑いなど、個々の力量に関係なく楽しめるものが多く、思いを伝えたり聞いたりしながら、相手のことも考え、共に過ごす楽しさを感じられる遊びです。まさに晴嵐幼稚園の3つの『あ』が大事にできる遊びです。文字や数にも自然と関心をもつことが出来ますね。

晴嵐幼稚園の教育目標

3つの「あ」

あいさつのできる子ども

あきらめない子ども

あいてのことも考えられる子ども



裏面もご覧ください